

日付	時間	作品名(舞台になった国)	上映場所
11/1(土)	①10:30~	恋スル名作 Kamata Kuroda no Hajime 友だちのうちはどこ?(イラン) 85分	文化センター小劇場
	②14:00~		
11/8(土)	①10:30~	きっと、うまくいく(インド) 170分	市民会館大ホール
	②14:30~		
11/16(日)	①10:30~	ペコロスの母に会いに行く(日本) 113分	市民会館大ホール
	②14:00~		
11/18(火)	①10:30~	三姉妹~雲南の子(中国) 153分	CINEX(柳ヶ瀬)
	②19:00~		
11/22(土)	19:00~	①シネマパラダイス★ピョンヤン(北朝鮮) 93分	文化センター小劇場
11/24(月・祝)	10:30~	①少女は自転車にのって(サウジアラビア) 97分	文化センター小劇場
	14:00~	②シネマパラダイス★ピョンヤン(北朝鮮) 93分	
	19:00~	②少女は自転車にのって(サウジアラビア) 97分	
11/25(火)	10:30~	①八月の濡れた砂(日本) 91分	文化センター小劇場
	14:00~	めぐりあい(日本) 91分	
	19:00~	②八月の濡れた砂(日本) 91分	
11/26(水)	10:30~	①忍ぶ川(日本) 120分	文化センター小劇場
	14:00~	約束(日本) 88分	
	19:00~	②忍ぶ川(日本) 120分	
12/1(月)	14:00~	①ハハハ(韓国) 116分	文化センター小劇場
	19:00~	①もうひとりの息子(イスラエル) 105分	
12/2(火)	14:00~	②もうひとりの息子(イスラエル) 105分	文化センター小劇場
	19:00~	②ハハハ(韓国) 116分	
12/6(土)	①14:00~	鏡は嘘をつかない (インドネシア) 100分 ※雑貨展示	文化センター小劇場
	②19:00~		
12/7(日)	①10:30~	楽隊のうさぎ(日本) 97分	文化センター小劇場
	②14:00~		

【優秀映画鑑賞推進事業】

平成26年度優秀映画鑑賞推進事業の作品「八月の濡れた砂」「めぐりあい」「忍ぶ川」「約束」は、1枚のチケットで2作品ご鑑賞いただけます。

※各会場ともに満席になり次第、入場をお断りしますのでご了承ください。
※未就学児の入場はご遠慮ください。

ぎふアジア映画祭ボランティア募集

ぎふアジア映画祭では、映画祭の当日の会場運営をご協力いただけるボランティアを募集しています。

活動内容 会場受付、会場整理、会場設営、特別企画運営補助 ※10月29日(水)の研修(①14~15時 ②19~20時のどちらか)に参加していただきます。	申込方法 所定の用紙に記入の上、FAXあるいは郵送・窓口にて受付
活動期間 平成26年11月1日(土)~12月7日(日) ※期間中、ご希望のお日にちをご申告ください。	申込先 岐阜市文化センター/岐阜市金町5-7-2 TEL.058-262-6200 FAX.058-262-6229
	募集期間 平成26年9月22日(月)~10月17日(金)

チケット案内

- 入場料金 1回券 800円
 (前売・当日共) 3回券 2,100円
 全自由席 10回券 5,000円

平成26年9月17日(水)チケット発売開始
 ※3回券、10回券は切り離して複数名でもご利用いただけます。

■チケット取扱い/岐阜市文化センター、岐阜市民会館、長良川国際会議場、CINEX、フィールド、チケットぴあ(Pコード:465-716)、マース21サービスカウンター、いしぐれ珈琲、スマイルBasket、生活協同組合コープぎふサービスカウンター(長良店・芥見店)

※施設内に駐車場はございませんので最寄りの有料駐車場をご利用いただくか、公共交通機関等をご利用ください。

チケット特典

CINEX(岐阜市柳ヶ瀬にある映画館)において、11/1~12/7の期間内に上映される一般上映作品は、入場券購入時に「第36回ぎふアジア映画祭」の入場券を提示することで割引金額で購入することができます。(割引額200円、半券可)ただし、他の割引との併用はできません。

■アクセス
 JR名古屋駅 新快速で約20分 JR岐阜駅
 名鉄名古屋駅 特急で約25分 名鉄岐阜駅

岐阜市文化センター JR岐阜駅・名鉄岐阜駅から徒歩7分
 岐阜市民会館 JR岐阜駅・名鉄岐阜駅から岐阜/スにて約10~15分
 「市民会館前」「市民会館・裁判所前」下車「岐阜市役所前」下車徒歩5分



お問い合わせ
 岐阜市文化センター
 〒500-8842 岐阜市金町5-7-2
 TEL:058-262-6200 FAX:058-262-6229

「楽隊のうさぎ」/ 日本
 "A Band Rabbit" and a boy / JAPAN

「三姉妹~雲南の子」/ 中国
 Three Sisters / CHINA

「少女は自転車にのって」
 / サウジアラビア
 Wadja / SAUDI ARABIA

「ペコロスの母に会いに行く」/ 日本
 Pecoross' Mother and Her Days / JAPAN

「シネマパラダイス★ピョンヤン」
 / 北朝鮮
 The Great North Korean Picture Show
 / NORTH KOREA

「鏡は嘘をつかない」
 / インドネシア
 The Mirror Never Lies
 / INDONESIA

「ハハハ」/ 韓国
 Hahaha / KOREA

「もうひとりの息子」
 / イスラエル
 The Other Son / ISRAEL

「友だちのうちはどこ?」/ イラン
 Where is the Friend's Home? / IRAN

「きっと、うまくいく」/ インド
 3 Idiots / INDIA

GIFU ASIA FILM FESTIVAL 2014

11.1. SAT [土] 12.7. SUN [日]

HOMEPAGE
<http://gifuasia.com>

主催: (一財)岐阜市公共ホール管理財団・ぎふアジア映画祭実行委員会・岐阜市
 共催: 岐阜土地興業(株)
 後援: 岐阜県・岐阜県教育委員会・(公財)岐阜県国際交流センター・(独法)国際交流基金 JAPAN SOCIETY・岐阜県映画協会
 協力: (一社)日本旅行業協会中部支部岐阜地区委員会、いしぐれ珈琲、(有)サウンドエポック、ベルシャ雑貨ナスリーン、インド料理 ラサマンダ、岐阜アートフォーラム
 助成: 芸術文化振興基金助成事業

11/8 土
きっと、うまくいく (インド)
 時間 ①10:30 ②14:30
 場所 市民会館大ホール
 2009年インド/170分
 監督・脚本:ラージマル・ヒラニ
 出演:アーミル・カーン、R・マダヴァン、シャルマン・ジョーシー、
 カリーナ・カプール
 配給:日活



© Vinod Chopra Films Pvt Ltd 2009. All rights reserved

2010国際インド映画アカデミー賞 作品賞、監督賞ほか史上最多16部門受賞
彼らの合言葉は「きっと、うまくいく!!」

経済で躍進するインドが、どうやって作られたのか…。この作品を観れば解ります。
 輝ける光の裏にある、学歴競争で傷つけられる社会という影。
 ハチャメチャな学園コメディに見せかけ、真に“今を生きる”素晴らしさを問いかけます。
 ボリウッドの大スター、アーミル・カーン主演。全世界で大ヒット。
 170分があっという間に過ぎます。歌舞伎役者の市川海老蔵さんも、ブログで激賞されました。観終わった後は元気が出て、心がほっと温かくなるでしょう。

SHOP

11/16 日
ペコロスの母に会いに行く (日本)
 時間 ①10:30 ②14:00
 場所 市民会館大ホール
 2013年/日本/113分
 監督:森崎東
 出演:岩松了、赤木春恵、原田貴和子、加瀬亮
 配給:東風



© 2013「ペコロスの母に会いに行く」製作委員会

バリアフリー仕様(日本語字幕付き)

第35回ヨコハマ映画祭 監督賞受賞
 2013年 第87回キネマ旬報日本映画ベスト・テン 第1位

「老いる」ことは、ホロリ切なく、そして愛おしい。



深刻な社会問題として語られる介護や認知症。でも、主人公のゆういちが「ボケるとも、悪か事ばかりじゃなかかもしれん」と笑い飛ばします。原作者自身の体験をもとに描かれた認知症の母との何気ない日常が、多くの共感と感動を呼び、そして、ここにまったく新しい介護喜劇映画が誕生しました!
 監督は喜劇映画の巨匠森崎東、85歳。出演は岩松了、赤木春恵をはじめ豪華キャストが集結。
 「老いる」って、けっこう楽しいかも。

11/18 火
三姉妹～雲南の子 (中国)
 時間 ①10:30 ②19:00
 場所 CINEX (柳ヶ瀬)
 2012年/フランス・香港/153分
 ドキュメンタリー
 監督:ワン・ビン
 配給:ムヴィオラ



2012年ベネチア国際映画祭 オリゾンティ部門グランプリ
 2012年ナント三大陸映画祭 グランプリ&観客賞 ダブル受賞

吹き荒ぶ風、立ち昇る霧、彼女たちの呼吸、表情、日々の営み。在りのままの記録の向こうにある、人間の物語。

そこは標高3200メートルの農村。全村移住でやがては消えゆくその村に、三人だけで暮らす幼い姉妹がいる。母は家を出て、父は出稼ぎ。祖父や伯母の仕事を手伝い、腹が空けばジャガイモを食べる。穴のあいた長靴、シラミ退治、びゅうびゅうと鳴る風を背に毎日を繰り返す。やがて父親は町から戻り、次女と三女を連れてまた町へ。ひとり村に残る長女。日常を送るある貧しい家族と彼女たちに、私たちは何を見るだろうか。空気のように透明で親密なワン・ビン監督のカメらは言葉もなく語り出す。普通の生が圧倒する、ドキュメンタリー映画の新たな傑作。



© ALBUM Productions, Chinese Shadows

11/22 土
シネマパラダイス★ピョンヤン (北朝鮮)
 時間 ①19:00
 場所 文化センター小劇場
 2012年/シンガポール/93分 ドキュメンタリー
 監督:ジェームス・ロン、リン・リー
 配給:33 BLOCKS



© Lianain Films

近くて遠き“かの国”の映画の楽園。彼らにとっての映画とは?

ピョンヤン演劇映画大学に通う女優志願のユンミは、自分の体型が気になってダイエット中。でも大好きな干し柿を我慢できない。俳優志願のウンボムの両親は映画監督と女優。母親は「俳優である前に愛国者になって欲しい。」と言う。一方、ベテラン監督のピョ・グァン氏は、超大作の撮影中。思い通りに動かないエキストラに今日も楯を飛ばす。条件付きで撮影許可が下りた、当局検閲済み映像満載のドキュメンタリー。

11/24 月・祝
 時間 ②14:00
 場所 文化センター小劇場

11/24 月・祝
少女は自転車にのって (サウジアラビア)

時間 ①10:30 ②19:00
 場所 文化センター小劇場
 2012年/サウジアラビア・ドイツ/97分
 監督・脚本:ハイファ・アル=マンスール
 出演:ワアド・ムハンマド、アブドゥルラフマン・アル=ゴハニ、
 リーム・アブドゥラ、スルタン・アル=アッサーフ
 配給:アルバトロス・フィルム

2014 アカデミー賞 外国語映画賞 サウジアラビア代表
 2012 ヴェネチア国際映画祭 C.I.C.A.E.賞 受賞



© 2012, Razor Film Produktion GmbH, High Look Group, Rotana Studios All Rights Reserved.



ワジダ10歳。あすに向かってペダルをこぐ。愛らしくしたたかな闘いが社会の壁を乗り越えてゆく。

ワジダの住む世界には女の子がしてはいけないことが沢山ある。ワジダは男の子の友達と喧嘩をして「男に勝てるわけがないだろう?」と言われる。自転車で走り去る彼に向かって「私も自転車買ったら競争よ」と叫ぶ。店先でみた自転車をなんとかか手にするためにお金を貯めようとするワジダ。保守的で映画館がないサウジアラビアで初めて撮られた生粋のサウジアラビア映画。ヴァラエティ誌が注目すべき監督10人に選んだ女性監督のデビュー作!

12/1 月
ハハハ (韓国)
 時間 ①14:00
 場所 文化センター小劇場
 2010年/韓国/116分 監督・脚本:ホン・サンス
 出演:キム・サンギョン、ムン・ソリ、ユ・ジュンサン
 配給:ビターズ・エンド



12/2 火
ここで別れましょう。このまま一緒にいたい気分だけ
 時間 ②19:00
 場所 文化センター小劇場
 第63回 カンヌ国際映画祭
 「ある視点」部門グランプリ受賞
 カナダに移住することを決意した映画監督のムンギョンは、先輩の映画評論家チュンシクと一杯飲むことに。そんな二人は偶然にも南の港町トンヨンにいたのだった。「乾杯」とグラスを合わせ、交互に語るエピソードは絡み合いながらもすれ違う…。港町を舞台に、恋に落ちた女性たちとのひと夏のヴァカンスを綴る、カンヌ国際映画祭「ある視点」部門グランプリ受賞作。しょうもない男女の色恋話は酒の肴にちょうど良い。まずは「乾杯」!

撮ってみよう! 岐阜発 3日間で作る 短編映画製作2014

映画は観るだけでなく、つくるもの!
 短編映画作りに挑戦してみませんか?

制作テーマ
「復活」

スケジュール	平成26年10月26日(日)	9:30~16:30	ガイダンス
	平成26年11月 2日(日)	9:30~16:30	撮影
	平成26年11月 3日(月・祝)	9:30~16:30	撮影、編集
	平成26年12月 6日(土)	9:30~12:30	合同上映会、意見交換会

撮影対象地 岐阜市文化センター、金公園、柳ヶ瀬、玉宮町など

アドバイザー 木全純治(シネマスコレ支配人)

募集期間 平成26年9月8日(月)~9月30日(火)

定員 先着20人(新規枠10人、継続枠10人)

参加料 1,000円

お問合せ 岐阜市文化センター ※所定の用紙でお申し込みください。

お申込み 岐阜市金町5-7-2 tel:058-262-6200 fax:058-262-6229

リクエスト
「特別上映会」

恋スル名作

Kameba Kamehodo Ajigadesu

これまで来場された方からリクエストが多かった作品の中から、1作品を上映します。
名作映画をスクリーンでお楽しみください。

11/1 土

友だちのうちはどこ? (イラン)

SHOP



時間 ①10:30 ②14:00

場所 文化センター小劇場

1987年/イラン/85分
監督/脚本:アッバス・キアロスタミ
出演:ババク・アハマッドプール、
アハマッド・アハマッドプール、
ホダバフシュ・デファイ
配給:ユーロスペース



イランの名匠、キアロスタミ監督の代表作!

間違って友だちのノートを持ち帰ってしまった少年。このままでは宿題が出来ず、友だちは先生に怒られてしまう。一刻も早くノートを返してあげなくては…しかし、彼の家はどこ? 少年の友だちを思う気持ちと見知らぬ土地をさまよう不安が、曲がりくねった坂道や茫漠と広がる土色の風景の中から流れ、伝わってくる。少年の冒険を見ているうちに私たちは思い出す。覚えている。大人はほんとうに大切なことはなにも教えてくれないし、あの角を曲がると、突然大きな牛があらわれるのだ。

特別企画

「ぎふアジア映画祭の歴史ポスター展」

これまでの映画祭や、各作品のPRポスターをアーカイブします!

平成26年10月20日(月)~10月31日(金)

場所:ハートフルスクエア-G(JR岐阜駅隣接)1F壁面 【11/1(土)は文化センター小劇場ロビーにて】

●優秀映画鑑賞推進事業

11/25 火

八月の濡れた砂

時間 ①10:30 ②19:00

場所 文化センター小劇場

1971年/日活/カラー/
シネマスコープ/91分
監督・脚本:藤田敏八
出演:村野武範、地井武男、
原田芳雄、テレサ野田



揺れ動く若者の行動と心理を硬質なタッチで瑞々しく描いた青春映画の名作であり、藤田敏八監督の初期の代表作である。湘南の眩しく気怠い夏がスクリーンにあふれる中、主人公たちの〈大人〉に対する不信と反抗の姿勢は、学生運動などで大きく揺れ動いた1960年代後半の時代を色濃く宿している。ただその描写が反抗礼讃、青春万歳の紋切り型ではなく、優しさや残酷さの入り混じった、青春という名の一季節を静かに見つめている点が、この監督の特徴である。

11/25 火

めぐりあい

時間 14:00

場所 文化センター小劇場

1968年/東宝/カラー/
シネマスコープ/91分
監督:恩地日出夫
出演:黒沢年男、酒井和歌子、
田村亮



日本の高度成長を舞台裏から支えてきた工業都市・川崎。この休みなく動く街のなかで、自動車工場の組立工として働く努とベアリング店に勤める典子。それぞれに複雑な家庭事情を抱え、貧しさにもがきながらも、健気に生きている。そんな二人がふと出会い、恋に落ち、別れのつらさを乗り越えて、互いの愛を確かめ合う。『あこがれ』(1966)のヒットにより、東宝青春映画の旗手として注目を浴びた恩地日出夫が、酒井和歌子を初めて主演に起用し、時代の波や家族の重圧にもまれながらも、ひたむきに生きてゆく若者像を鮮烈に描き出した。

11/26 水

忍ぶ川

時間 ①10:30 ②19:00

場所 文化センター小劇場

1972年/俳優座映画放送/白黒/
スタンダード/120分
監督:熊井啓
出演:加藤剛、栗原小巻、
永田靖



三浦哲郎の同名小説(1960年下半年 芥川賞)の映画化で、『帝銀事件 死刑囚』(1964)や『日本列島』(1965)などの社会派の監督として名を馳せていた熊井啓監督が、長い準備期間を経て完成させた恋愛映画。暗鬱な家庭環境に育った東北出身の大学生・哲郎と、深川の洲崎パラダイスにある射的屋で育ち、今は料亭「忍ぶ川」の仲居として働く志乃の純愛物語で、二人が出会い、互いの心の闇を打ち明けて信頼し合い、そして幾多の障害を乗り越えて結婚にいたるまでの過程が、叙情的なモノクロームの映像で描かれる。

11/26 水

約束

時間 14:00

場所 文化センター小劇場

1972年/松竹=斎藤耕一
プロダクション/カラー/
シネマスコープ/88分
監督:斎藤耕一
出演:岸恵子、萩原健一、
三国連太郎



強盗犯で逃亡中の男と、仮出所中の女が、列車の中のつかの間のふれあいによって惹かれあうという叙情的なメロドラマ。洗練された映像感覚で1960年代後半から70年代にかけて数多くの青春映画を生み出した斎藤耕一監督の代表作のひとつ。グループサウンズ「ザ・テンプターズ」のヴォーカルから俳優に転じた萩原健一の主演作で、同時代の若者の共感を得た。岸恵子も、禁欲的な演技のなかに女の揺れ動く心を好演している。本作は1966年に製作された韓国映画『晩秋』(李晩熙監督)のリメイク作でもある。

主催:文化庁/東京国立近代美術館フィルムセンター 協賛:株式会社松竹ブロードキャスティング 協力:株式会社オーエムシー
※平成26年度優秀映画鑑賞推進事業の作品「八月の濡れた砂」「めぐりあい」「忍ぶ川」「約束」は、1枚のチケットで2作品ご鑑賞いただけます。

12/1 月

もうひとりの息子 (イスラエル)

時間 ①19:00

場所 文化センター小劇場

2012年/フランス/105分

監督:ロレーヌ・レヴィ

出演:エマニュエル・ドゥヴォス、バスカル・エルベ、ジュール・シトリック、

マハディ・ザハビ、アリーン・ウマリ

配給:ムヴィオラ



© Rapsodie Production/ Cité Films/ France 3 Cinéma/ Madeleine Films/ SoLo Films

12/2 火

2012年 東京国際映画祭グランプリ&監督賞 ダブル受賞 日本人ならこの問題をどう考える?

時間 ②14:00

場所 文化センター小劇場

テルアビブに住むフランス系のイスラエル人家族。軍大佐の18歳の息子ヨセフが兵役用の健康診断を受ける。その結果を見て、医師である母親は彼が自分の子でないことを知る。彼を産出した病院から連絡を受けたヨセフの両親は、そこでもうひと組の夫婦と共に院長室に通される。彼らは自分たちと同じくらいの年齢のようだった。しかし彼らは壁の向こうに住むパレスチナ人だったのだ。

12/6 土

鏡は嘘をつかない (インドネシア)

時間 ①14:00 ②19:00

場所 文化センター小劇場

2011年/インドネシア/100分

監督:カミラ・アンディニ

出演:ギタ・ノファリスタ、アティカー・ハシホラン

配給:バイオニア映画シネマデスク



© setfilm

2011年東京国際映画祭TOYOTA Earth Grand Prix

インドネシアの伝統的な水上ハウスを舞台に展開するファンタジー。

美しい海の上で暮らす12歳の少女パキス。

世界の真実を映し出すと信じる鏡は、彼女の大切な宝物。それは、漁に出たまま行方不明の父が残してくれた鏡だった。彼女は今日も、鏡が父親の像を映し出すのをじっと待ち続けている。吸い込まれそうなほど透明度の高い美しい海。力強い太陽の光が海中まで差し込み、パキスの鏡をキラキラと照らし出す。エメラルドグリーン

の海と、子どもたちの歌と笑顔に癒される一篇。

12/7 日

楽隊のうさぎ (日本)

時間 ①10:30 ②14:00

場所 文化センター小劇場

2013年/日本/97分

監督:鈴木卓爾

出演:川崎航星、宮崎将、井浦新、鈴木砂羽

配給:太秦



© 2013「楽隊のうさぎ」製作委員会



学校にはうさぎが住んでいる!耳を喜ばせる音楽が食べ物だ!

映画原作者の作家中沢けい氏は「人生のある時期にめぐり合う“発見と誇り”についての話」と言われました。主人公をはじめ、中学生キャスト46人全員がオーディションで選ばれ、そのほとんどが浜松在住の中学生。楽器初心者も含め、一年間練習し、心を合わせた音楽を聴いてください。

心が不安定で自分を憎んだ中学生の頃。途方に暮れていた。友情を知るとき。観ていると、あの時代に自分自身が戻ります。知らず知らず涙ぐんでしまいます。

特別企画

鈴木卓爾監督 ゲストトーク

時間 15:45

場所 文化センター小劇場



プロフィール:1967年生まれ、静岡県磐田市出身。

高校3年時、文化祭向けにアニメーション映画『街燈奇想の夜』(84)を8ミリ映画で制作。浜松の自主映画集団「シネマバリエテ」に参加後、自主映画を作り出す。8ミリ映画「にじ」がPFF88にて審査員特別賞を受賞。92年、東京造形大学の1年後輩にあたる矢口史靖監督のPFFスカラシップ作品「裸足のピクニック」に脚本と助監督で参加。これを機に、商業映画への道を模索する。94年、俳優としてVシネマ「夏の思い出〜異常快楽殺人者〜」(94/斎藤久志監督)に出演した後、「トキワ荘の青春」(95/市川準監督)で若き漫画家・藤子不二雄A役に抜擢され、俳優としても作業の場を見出す傍ら、NHK教育「さわやか3組」「中学生日記」「時々迷々」など脚本家としての仕事も評価を高める。浅生ハルミンの同名エッセイを原作とした初の長編監督作『私は猫ストーカー』(09)は、第31回ヨコハマ映画祭において新人監督賞、第19回日本プロフェッショナル大賞において作品賞と新人監督賞を受賞。漫画家水木しげるの妻・武良布枝が著した自伝を原作とした長編2作目『ゲゲゲの女房』(10)では第25回高崎映画祭最優秀監督賞を受賞した。